

特 集

特集「富山大学の情報サービス」編集にあたって

総合情報基盤センター 講師 上木 佐季子

総合情報基盤センターでは、「富山大学の情報基盤として、学術研究・教育・事務の諸活動を支援し、さらなる発展に大きく寄与する」ことを目的として、種々の研究と業務を遂行しており、その一環として、本誌では研究・教育・事務に関する情報を紹介しています。

今回は、「富山大学の情報サービス」と題した特集を組みました。本特集の内容は以下のとおりです。

北治夫氏（学術情報管理グループ）の『学内グループウェア「サイボウズガルーン」の紹介』では、本学教職員のための情報共有プラットフォームとして運用されているグループウェアについて紹介します。

沼田高志氏（学務グループ）の『学務情報システム. オンライン』では、本学での学務情報サービスについて、その課題と今後の展望について論じます。

吉永崇史先生（学生支援センター）・斎藤清二先生（保健管理センター）の『富山大学 PSNS を活用したオンライン学生支援』では、富山大学 PSNS (Psycho-Social Networking Service) を活用した学生支援の取り組みと今後の課題について論じます。

山田豊氏（就職支援グループ）の『キャリアサポートセンター学生向け情報発信における現状と課題』では、学生向け情報発信のためのシステム紹介とそれらの課題について論じます。

宝田大樹さん（人間発達科学部3年）・黒田卓先生（人間発達科学部）の『富山大学祭 Web サイトの構築～イベントホームページを効率的に運営するために～』では、大学祭 Web ページの企画から開設・運営までの経緯を紹介し、サイト制

作の技術的工夫、運用上の問題点を論じます。

脇坂勝人氏（学術情報管理グループ）の『富山大学附属図書館ウェブサイトにおける学術情報提供について』では、附属図書館ウェブサイトから利用できる電子情報資源について紹介します。

上木（総合情報基盤センター）の『授業支援ツールとしての e-Learning システム』では、e-Learning システムとして、学習管理システムを挙げ、このシステムを使うことによって、授業が効果的に展開される例を紹介します。

高井正三先生・上木（総合情報基盤センター）の『あなたも受けよう情報倫理デジタルビデオ小品集 e-Learning 確認テスト』では、本学の e-Learning システムによる情報倫理教育コースの変遷と現在のコースを紹介した後、情報倫理教育コースの必須化を提案します。

山西潤一先生・黒田卓先生（人間発達科学部）・杉本圭優氏・柵富雄氏（インテックシステム研究所）の『主体的な学びを支援する e-ポートフォリオシステム』では、学生が個々の学習や体験活動を記録し活用するための e-ポートフォリオシステムについて解説します。

小林大輔氏（総合情報基盤センター）の『総合情報基盤センター各種サービスの利用状況表示・検索システム』では、総合情報基盤センターの各種サービスについて、Web 上でそれらの利用状況を表示・検索できるシステムを紹介します。

沖野浩二先生（総合情報基盤センター）の『ネットワーク更新に伴う新サービス』では、ネットワーク機器更新の背景およびその目的を解説し、新サービスについて紹介します。

最後に、お忙しい中、本特集の執筆を快く引き受けてくださった著者の皆さまに深謝いたします。